

内蔵メモリのフォーマット

デジタルフォトフレームや MP3 プレーヤー等の内蔵メモリ搭載機種について、フォーマット操作を行なう上での注意事項をご案内します。

内蔵メモリ自体やその中身のファイルに破損や認識エラーが生じた場合、PC に接続して修復や診断、及びフォーマット（初期化）操作を行なう必要があります。

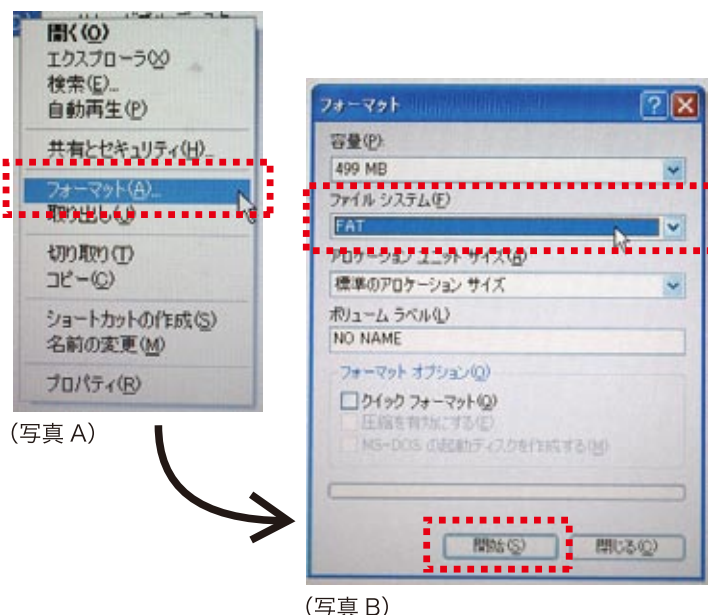
また、ウィルス検診と動作パフォーマンス向上のため、定期的にメモリやファイルの診断を行なうことをお勧めします。ウィルス診断等は使用ソフトや環境により操作が異なりますので、本紙では一般的な WINDOWS-XP OS 上でのフォーマット操作をご紹介します。

下記の操作で中身のデータが全て削除されます。必要なデータはPC上にバックアップをとってください。

【PC 操作、フォーマット】

PC に接続してフォーマットを行なう場合、ファイルシステムを選択する項目があります。

ここで必ず「FAT」を選択してください。



(手順 .1)

対象メディアを選択後に右クリックすると写真 A のウィンドウが現れます。

「フォーマット」を選択後、左クリックすると写真 B のフォーマットウィンドウが表示されます。

(手順 .2)

ファイルシステム項目で「FAT」を選択した後にウィンドウ下部の「開始」をクリックすると、フォーマット作業が始まります。

終了までしばらくお待ちください。

【補足】：操作は使用環境によって異なります。写真は例として OS : WINDOWS-XP で操作を行なった時のものを掲載しました。

【注意】

●フォーマット操作を間違えたら…

NTFS やその他のファイルシステムでフォーマットすると、製品本体側で内蔵メモリを正常に認識できなくなります。この場合は上記手順の FAT システムでフォーマットして頂くことにより、復旧が可能です。

●ファイル名について…

弊社製品中には一部日本語表示が可能な機種もありますが、全ての日本語文字には対応していません。特に記号や括弧等が含まれている则表示化けだけでなく、データ自体の読み込み段階でエラーが起きてその先に進めなくなって動作が固まってしてしまう場合があります。

ファイル名は半角英数字の使用を推奨しております。